

# 職務経歴書

2025 年 5 月 14 日現在

田上宗明

- 生: 1991 年 3 月 12 日
- 現居住地: 福岡県

## 職務概要

2015 年 4 月に本田技研工業株式に入社して 7 年間、システムエンジニアとして生産技術関連のソフトウェア開発を推進。技術・プロジェクト工程・役割・開発プロセスらについて幅広い経験を積む。

2022 年 9 月から Sansan 株式に入社し、請求書管理 SaaS の開発に携わる。具体領域としては仕訳、請求書管理といった機能の開発や運用負荷低減プロジェクトに関与。役割としては、開発実務を推進しつつ、プロジェクトマネジメント・チームビルディング・チーム単位のマネジメントを担当。

## 強み・自己 PR

企画・仕様検討・整合から実際の設計・開発・導入・運用までの一貫した経験があります。この経験により、広域的なステークホルダーのコミュニケーションやリーチの広い視点での統合的なプロセス改善が得意です。

開発プロセスの経験の幅（ウォーターフォール・スクラム・カンバン）があり、それらへの理解も一定以上のものがあると自負しています。ウォーターフォールについては組織の標準プロセスおよびドキュメントフォーマットの策定を行いました。スクラムにおいては組織導入のパイロットチームへの参画&組織展開を推進しました。カンバンは導入の提案から定着までを推進し、現在では私がプロセス改善を指導する際の[第一候補](#)となっています。

ステークホルダー・組織を巻き込みながら仮説検証サイクルを高速で回して状況をカイゼンしていくことが得意です。具体的には、2Way の意思決定を重視する態度と方針の合意形成、助言プロセスの採用による透明性・視点の多様性・コミットメントの確保、を軸とした進め方を得意とします。[事例記事](#)

新規領域において業務知識のキャッチアップ意欲が強いです。実績として生産技術・請求書管理といった全く異なり業務領域の開発を推進してきましたし、それらは多様なサブドメインをもつので半年から 1 年単位で業務内容に応じてキャッチアップを繰り返してきました。また、企画といった超上流を推進した経験もあり事業貢献事業インパクトへの意識が強く、アウトカムドリブンでの検討・優先順位判断のリードを行えます。

- ・ プロジェクト・チームリーダー経験（最大6名規模）

## テクニカルスキル

- ・ 主な開発言語（直近で触れた順）：Kotlin (2.5 年)、TypeScript・React (3 年)、C# (3.5 年)、Python (3 年)、
- ・ 経験が古い・少ない言語：Java、JavaScript、Go、C、アセンブラ、VB.NET、C++
- ・ DB：Postgres SQL (3 年)、SQL Server (2 年)
- ・ その他：Google Cloud (2.5 年)、Github Actions (2 年)、AWS（4 ヶ月）

## 経歴概要

逆編年体式 & 抜粋

### Sansan 株式会社

2022 年 9 月～

### 本田技研工業株式会社

2015 年 4 月～2022 年 8 月

## 経歴詳細

### 資格など

- ・ Google Cloud Professional Cloud Developer (2024/1/10)
- ・ 日商商業簿記 3 級 (2025/4/18)
- ・ 普通自動車免許

## リンク

- ・ [Github](#)
- ・ [Qiita](#)
- ・ [Speakerdeck](#)

## 対外発表

- ・ [エンジニア運用工数 40% 削減！Bill One における運用改善のとりくみ](#) (2024/6)
- ・ [スクラムバンのすゝめ](#) (2023/10)

## 学歴

期間	学校名・学部・学科等
2006 年 4 月～2011 年 3 月	国立熊本電波工業高等専門学校電子制御工学科
2011 年 4 月～2013 年 3 月	国立熊本高等専門学校専攻科制御情報システム工学専攻卒業
2013 年 4 月～2015 年 3 月	九州大学大学院統合新領域学府オートモーティブサイエンス専攻情報制御学分野